



所狭しと並ぶ機材に向け、時間に追われながら編集作業が進む。

難視聴解消と地域活性化に向け平成6年に開局して以来、住民中心のきめ細かな番組を提供している「大内町ネットワークテレビジョン」。さらに今後、この情報基盤は時代の変化と共に多方面への活用が期待されています。

## 通信網整備により地域密着型の情報を提供（大内町）

### 地理的障害対策と 地域情報化の推進

大内町は本荘市の北東、山間部に位置しています。西側を除く三方を300～600mの山々に囲まれているためテレビ等の難視聴地域としてかねてからその対応に苦慮していました。

町ではこの難視聴の解消を含め、都市部同様情報を受発信できる情報基盤の整備を、過疎地域の活性化策の一つとして、昭和63年度にCATV導入計画を策定します。以来、長野県朝日村、山形村をはじめとする全国の先進地に何度も赴き視察研修を行ったほか、調査研究を重ね、導入に向けて関係機関に働きかけをした結果、平成元年に新農業構造改善事業（後期対策）の事業認定を受けました。そして平

成3年の農業農村活性化農業構造改善事業（高密度情報型）の事業認定と同時に本格的な事業に着手、年次的な整備を行い、6年4月、ONT（大内町ネットワークテレビジョン）を開局しました。

### 電波受信を大きく凌ぐ 端末ケーブル接続

CATVは、「コミュニティ・アンテナ・テレビジョン」の略称で、一般的には「ケーブルテレビ」「有線テレビ」と呼ばれるものです。その最大の特徴は、電波の障害がないうえ、チャンネルにして最大30という大量の情報を送信センター・サブセンター間16kmは光ファイバーで、さらに他の通信メディアとして2次利用が図れる点にあります。大内町のCATVは、拠点施設の大内町情報センタ

ーと各家庭（加入者）とを結び、通常の地上波チャンネル（NHK・各民放、FM放送など）や衛星放送のほか、情報センターによる自主制作番組、町内4カ所の観測点から送られる気象データなどの情報を提供しています。また、このシステムは災害や防犯に関わる緊急連絡にも活用することが出来ます。

### 地域ニーズと自治体 ならではの番組構成

自主制作番組には、町で起こった出来事や町民参加のイベント行事、行政内容などを紹介するテレビ「町民室」や、JA秋田しんせいとの合同制



大内町情報センター外観。

作で営農情報などを伝える「JAタイム」、専門の医師が日常の健康に関するアドバイスをする「健康の広場」などがあり、地域住民を主体とした様々な番組が制作されています。

JA秋田しんせい農協には、CATVの番組制作に関わる営農担当職員がいて、地域の農業に関する様々な情報を提供しています。たとえば、稲作でカメムシや葉イモチ病が発生すると、その現場から、時には中継車を使って生放送し、どのよ

うな薬剤を「いつ」「どのよう」に「散布したらよいか」などを緊急ワンポイント情報として放送するといった具合です。町の農家にとってこの番組は非常にタイムリーな情報源であり、農作物の被害等を未然に最小限に防ぐことができることから、非常に重宝されています。

また、町では平成6年の9月議会より、すべての議会についてリアルタイムでテレビ生中継を行っています。さらに、その時間帯に観られない



地域別に告知放送等が可能な多重情報伝送システム。

視聴者を考慮し、中継録画放送も行っています。これにより、これまで傍聴する機会がなかった議会を、自分の都合に合わせて自宅で傍聴できるようになったため、住民から町政に関心を持ってもらえるようになりました。一方、町議会側においても、テレビを通して町民が注目する中、緊張感のある議会運営がなされています。

より身近な話題を提供することにより住民間のコミュニケーションを深め、また疎遠

だった行政を身近にする地域放送局の職員は少数精鋭のわずか8人ですが、自主制作番組のコンテストでは多くの賞を受賞している実力派。町民に迅速・正確なより良い情報を提供するために、日夜取材に駆け回り、編集作業に取り組んでいます。

### 福祉 エト等二次的 高度利用への対応

大内町では、敷設されたケーブルを介して平成10年10月までに全施設、全加入世帯（加入率95%）への伝送路設備の双方向化が実現しています。これにより、多方面への通信回線の2次利用が可能となり、今後、これからの高齢化社会に対応した在宅福祉関連への活用や、普及が進むインターネットの高速・低料金サービス、近年研究が進むデジタル放送への対応など、年次的に活用範囲を広げる整備を行っていると考えています。



(上) 壁に飾られた各種コンテスト受賞盾。  
(左) スタジオに設置されたカメラ。



当時難視聴解消を目的とした思い切った政策は、現在21世紀の地域コミュニケーションを創造する先進事例となっています。